

# 彙報

(平成二四年一〇月一日)

平成二五年三月三十一日)

## 人事異動

◎平成二四年一〇月一日 契約

(客員)

外国人研究員 張 翔(復旦大学人文学院

歴史系教授)

外国人研究員 徐 勇(北京大学歴史学系

教授)

◎平成二四年一〇月三十一日 契約満了

外国人研究員 刘 岳兵(南開大学日本研究

院教授)

◎平成二四年一二月一日 契約

外国人研究員 アンナ・ビクトロブナ・アン

ドレーワ(ハイデルベルグ大学カールヤス

ペルセンターアカデミックフェロー)

◎平成二五年一月一日 契約

外国人研究員 マイケル・ディラン・フォス

ター(インディアナ大学准教授)

◎平成二五年一月一四日 契約満了

外国人研究員 セオドア・フェイラー・クッ

ク(ウィリアム・バタースン大学教授)

◎平成二五年二月一日 契約

外国人研究員 チャン・ティ・ホアン・マイ

(ベトナム社会科学学院附属東北アジア研究

院・情報図書センター所長)

◎平成二五年三月三十一日 契約満了

外国人研究員 韋 立新(広東外語外貿大学

東方語言文化学院院长・教授)

外国人研究員 金 哲会(北京語言大学教

授)

外国人研究員 ソヨンボ・ボルジギン・ルブ

サンジャボン(チョイ・ルブサンジャブ言

語文明大学教授)

外国人研究員 張 翔(復旦大学人文学院

歴史系教授)

外国人研究員 クラティラカ・クマラーシン

ハ(ケラニヤ大学教授)

◎平成二五年三月三十一日 定年退職

研究部教授 鈴木貞美

◎平成二五年三月三十一日 辞職

研究部教授 宇野隆夫

◎平成二五年三月三十一日 任期満了

(客員)

教授 林 淳(愛知学院大学文学部教授)

教授 近藤好和(國學院大学文学部兼任講

師)

教授 依岡隆児(徳島大学大学院ソシオ・

アーツ・アンド・サイエンス研究部教授)

教授 山 泰幸(関西学院大学人間福祉学部

教授)

准教授 多田伊織(皇學館大学大学院文学研

究科非常勤講師)

准教授 小河原正道(慶應義塾大学法学部准

教授)

## 日文研フォーラム

第二六〇回「平成二四年一〇月九日(火)」

発表者 シルヴィオ・ヴィータ(京都外国語

## 大学教授)

コメンテーター 末木文美士教授

テーマ 戦国の宗教文化と宣教師―大航海時代における異教の位置づけを考える―

第二六一回「平成二四年一月六日(火)」

発表者 パルト・ガーンズ(フィンランド国

際関係研究所研究員)

コメンテーター 佐野真由子准教授

テーマ 「汎ヨーロッパ」から「美の国」へ

―クーデンホーフ・カレルギーと日本―

第二六二回「平成二四年一月一日(火)」

発表者 韋 立新(広東外語外貿大学東方語

言文化学院教授/日文研外国人研究員)

コメンテーター 鈴木貞美教授

テーマ 日本の中世文化を考える―上流階層

における唐物趣味や禅趣味を中心に―

第二六三回「平成二五年一月一日(火)」

発表者 クラティラカ・クマールシンハ(ス

リランカ・ケラニア大学教授/日文研外国

人研究員)

コメンテーター 荒木 浩教授

テーマ スリランカにおける演劇史と日本の

伝統演劇からの影響について

第二六四回「平成二五年二月二日(火)」

発表者 張 翔(復旦大学歴史系教授/日

文研外国人研究員)

コメンテーター 伊東貴之教授

テーマ 中日文化異同論の推移―近代以降

の日本と欧米の学界を中心に

第二六五回「平成二五年三月二日(火)」

発表者 マーク・コーディ・ポールドン

(ヴィクトリア大学教授/日文研外国人来

訪研究員)

コメンテーター 郭 南燕准教授

テーマ 日本演劇における「非人間的なるも

の」との遭遇―霊・動物・テクノロジー

## 木曜セミナー

第一九一回「平成二四年一月一日(木)」

話者 牛村 圭教授

テーマ 陸上競技をどう語るか…日本のオリ

ンピック参加一〇〇年を機に

第一九二回「平成二四年一月二日(木)」

話者 マルクス・リュッターマン准教授

テーマ 文の面(つら)について

第一九三回「平成二四年一月二〇日(木)」

話者 小松和彦所長、白幡洋三郎教授、瀧

井一博准教授、山内直樹(山内編集事務所

代表)

テーマ 座談会「日文研二五年史編纂を振り

返る」

第一九四回「平成二五年一月二四日(木)」

話者 劉 建輝准教授

コメンテーター 郭 南燕准教授、松田利彦

准教授

テーマ 書評「劉建輝著『日中二百年―支え

合う近代』(東アジア叢書、二〇二二年)」

第一九五回「平成二五年二月二日(木)」

話者 堀まどか機関研究員

コメンテーター 三原芳秋(同志社大学准教

授)

テーマ 二〇世紀初頭の俳句・能の海外発信

―「二重国籍」詩人・野口米次郎のもと

らしたもの

### Nichibunken Evening Seminar

第一七二回 [平成二四年一〇月四日 (木)]  
発表者 クラティラカ・クマラーシンハ (ス  
リランカ・ケラニア大学教授 / 日文研外国  
人研究員)

テーマ Noh Drama as a Vehicle for Spreading  
Shintoism and Buddhism in Medieval Japan  
第一七二回 [平成二四年一月八日 (木)]  
発表者 ヨーン・ボルブ (バンマーク・オー  
フス大学准教授)

テーマ Aloha Buddha and Bounty Zen: Glob-  
al, Transnational, and Ethnic Buddhism in a  
Hawaiian Diaspora Context  
第一七三回 [平成二四年二月六日 (木)]  
発表者 カセム・ズガリ (フランス国立東洋  
言語文化大学フランス日本協会研究者 / 日  
文研外国人研究員)

テーマ Common Points between the Classi-  
cal Martial Art of Japan and the European Art

of Fighting

第一七四回 [平成二五年二月七日 (木)]  
発表者 ウィーベ・カウテルト (ソウル国立  
大学環境大学院准教授 / 日文研外国人研究  
員)

テーマ Kyoto's Old Cherries are More Beau-  
tiful than the New: How and Why?  
第一七五回 [平成二五年三月七日 (木)]  
発表者 林志宣 (延世大学校教授 / 日文研  
外国人研究員)

テーマ Inspiration and the Languages of Con-  
temporary Music  
レクチャー

第一三五回 [平成二四年九月二八日 (金)]  
発表者 橋 鈴 (ウィーン大学専任教授)  
テーマ 〈間〉の場―相互干渉・相互浸透の  
場 国際間における現代の比較思想  
第一三六回 [平成二四年二月三日 (月)]  
発表者 ケネス・ルオフ (ポートルランド州立  
大学歴史学科教授)

テーマ 一九四〇年前後の朝鮮への日本人観  
光・観光促進と同化政策のはざままで

第一三七回 [平成二四年二月一日 (土)]  
発表者 アムリディン・ベルディムロドフ  
(ウズベキスタン考古学研究所所長)、ゲナ  
ディ・ボゴモロフ (ウズベキスタン考古学  
研究所上級研究員)

テーマ ウズベキスタンにおける近年の考古  
学調査  
第一三八回 [平成二五年三月一四日 (木)]  
発表者 ルチア・ドルチェ (ロンドン大学東  
洋アフリカ学院准教授)

テーマ 一九世紀後半の英国における日本仏  
教認識  
学術講演会

第五二回 [平成二五年三月八日 (金)]  
講演者 宇野隆夫副所長  
テーマ 私の未来の人文学―考古学GISか  
ら時空間情報科学へ―  
講演者 鈴木貞美教授

テーマ 日文研の二五年を振りかえって  
司会 早川聞多教授

### 公開講演会

【第四四回国際研究集会】「平成二四年一月

一三日（火）」

テーマ 東アジアにおける概念研究の現在

基調報告 東アジアにおける概念編制史研究

の意義と展望

講演者 鈴木貞美教授

講演 新語と近代東アジア叙述の構築

講演者 章 清（復旦大学歴史系教授）

講演 概念史の方法と中国研究

講演者 鄭 文恵（台湾政治大学文学院教

授）

講演 韓国における概念史研究の現状と展

望

講演者 許 洙（翰林大学翰林科学院教

授）

講演 近代韓国語コーパスに現れた近代新

概念の様子と定着過程

講演者 李 漢燮（高麗大学日語日文学科教  
授）  
司会 劉 建輝准教授

### 伝統文化芸術総合研究プロジェクト

【『忠臣蔵』の世界】「平成二五年二月二八日

（木）」

講演 赤穂事件と『忠臣蔵』の世界

講演者 笠谷和比古教授

司会 佐野真由子准教授

上演 『仮名手本忠臣蔵』三段目「殿中刃

傷の段」

演者 義太夫 竹本相子大夫、三味線 竹

澤園吾

### 国際研究集会

第四四回「平成二四年一月一三日（火）」

一七日（土）」

テーマ 東アジアにおける知的交流ーキー・

コンセプトの再検討

研究代表者 鈴木貞美教授

参加者 八七名（国内七五名、国外二名）  
シンポジウム

第一一〇回「平成二四年一月一〇日（土）  
一一日（日）」

主宰者 稲賀繁美教授

テーマ 近代アジアをめぐる絵ハガキメデイ

アー帝国・表象・ネットワーク

参加者 五二名（国内五一名、国外一名）

第一一一回「平成二四年一月八日（土）」

主宰者 末木文美士教授

テーマ 近代仏教ートランスナショナルな視

点から

参加者 二〇名（国内一九名、国外一名）

第一一二回「平成二四年一月八日（土）」

九日（日）」

主宰者 フレデリック・クレインズ准教授

テーマ 日蘭関係史をよみとくー蘭学を中心

にー

参加者 三四名（国内三二名、国外二名）

第一一三回「平成二五年三月一五日（金）」

主宰者 劉 建輝准教授

テーマ 近代日本と華北——文化交流からの

再検証

参加者 二二名(国内二二名)

### 海外研究交流シンポジウム

第一〇回 [平成二五年二月二八日(木)〜三

月一日(金)]

テーマ 中国の日本認識と日本の中国認識

場所 復旦大学文史研究院

代表者 末木文美士教授

参加者 一二名(国内五名、国外七名)

### 一般公開

[平成二四年一月一日(木)]

【セミナー】

テーマ 海の彼方から見た日本

講師 フレデリック・クレインズ准教授、

劉 建輝准教授

司会 マルクス・リュッターマン准教授

【シンポジウム】

テーマ Spiritual Japan—霊的な日本—

話者 韋 立新(広東外語外貿大学教授／

日文研外国人研究員)、金 哲会(北京語

言大学教授／日文研外国人研究員)、魯

成煥(蔚山大学教授／日文研外国人研究

員)

司会 ジョン・ブリン教授

【特別企画】

テーマ 私の江戸時代

発表者 笠谷和比古教授、伊東貴之教授

司会 井上章一教授

### 会議

#### 運営会議

第二九回 平成二四年一月二一日(金)

第三〇回 平成二五年 三月一五日(金)

#### 調整会議

第一七五回 平成二四年一〇月 三日(水)

第一七六回 平成二四年一〇月一七日(水)

第一七七回 平成二四年一月 七日(水)

第一七八回 平成二四年一月二一日(水)

第一七九回 平成二四年二月 五日(水)

第一八〇回 平成二四年二月一九日(水)

第一八一回 平成二五年 一月 九日(水)

第一八二回 平成二五年 一月二三日(水)

第一八三回 平成二五年 二月 六日(水)

第一八四回 平成二五年 二月二〇日(水)

第一八五回 平成二五年 三月 六日(水)

第一八六回 平成二五年 三月一八日(月)

#### センター会議

第一七五回 平成二四年一〇月 四日(木)

第一七六回 平成二四年一〇月一八日(木)

第一七七回 平成二四年一月 八日(木)

第一七八回 平成二四年一月二二日(木)

第一七九回 平成二四年二月 六日(木)

第一八〇回 平成二四年二月二〇日(木)

第一八一回 平成二五年 一月一〇日(木)

第一八二回 平成二五年 一月二四日(木)

第一八三回 平成二五年 二月 七日(木)

第一八四回 平成二五年 二月二一日(木)

第一八五回 平成二五年 三月 七日(木)

第一八六回 平成二五年 三月二二日(金)

## 外国人来訪者

平成二四年

一〇月一八日 ライン・ラウド (E A J S 会長) / ヘルシンキ大学教授

一二月六日 村上ジルー栄 (アルザス・欧州日本学研究所副所長)、シャル・サンドラ (ストラスブール大学日本学科長) / アルザス・欧州日本学研究所運営顧問

一月七日 カウコ・ライティネン (日本フィンランドセンター所長)、「日本フィンランドセンター財団理事会」サトゥゥマリ  
 ア・アホ (インストウルメンタリウム・デ  
 ンタル社)、ベッカ・コルヴェンマー (アー  
 ルト大学教授)、マルック・ロウトネン  
 (ヘルシンキ大学教授)、ヨルマ・マッティ  
 ネン (オーボ・アカデミー大学学長)、  
 マッティ・ラウティオラ (ビルディング・  
 インフォメーション社)、カレルヴォ・  
 ヴァーナネン (トゥルク大学学長)、ティ  
 ア・サリネン (ヘルシンキ大学研究リ

ゾノファイサー)、「日本フィンランドセン  
 ター」ウツラ・キンヌネン (文化・コミュ  
 ニケーション担当マネージャー)

## 海外渡航

磯前順一 准教授

目的 ルール大学、チューリッヒ大学、ペ  
 ンシルバニア大学等にて講義、研究打合せ  
 及び資料調査

目的国 ドイツ、スイス、アメリカ

期間 平成二四年一〇月二日〜一二月三日  
 稲賀繁美 教授

目的 台湾大学にてシンポジウム出席、発  
 表及び資料調査

目的国 台湾

期間 平成二四年一〇月五日〜一〇日  
 小松和彦 所長

目的 ジャワハルラル・ネルー大学にて講  
 義及び研究指導

目的国 インド

期間 平成二四年一〇月六日〜二七日

井上章一 教授

目的 復旦大学にて学術講演及び情報収集  
 目的国 中国

期間 平成二四年一〇月一七日〜二三日

細川周平 教授

目的 英和大学にてシンポジウム出席及び  
 発表

目的国 韓国

期間 平成二四年一〇月一八日〜二二日

鈴木貞美 教授

目的 オハイオ州立大学、西ワシントン大  
 学にて講演

目的国 アメリカ

期間 平成二四年一〇月一日〜一九日  
 荒木浩 教授

目的 コロンビア大学にて講演、情報収集  
 及び資料調査

目的国 アメリカ

期間 平成二四年一〇月二三日〜二九日

山田奨治 教授

目的 ハーバード大学にて資料調査

- 目的国 アメリカ  
 期間 平成二四年一月三日～二月十三日  
 日  
 鈴木貞美 教授  
 目的 北京外国語大学にて講演  
 目的国 中国  
 期間 平成二四年一月二日～五日  
 白幡洋三郎 教授  
 目的 ニュンベルク市立文書館、フランクフルト都市史博物館にて資料調査  
 目的国 ドイツ  
 期間 平成二四年一月一日～二〇日  
 佐野真由子 准教授  
 目的 漢陽大学校にてシンポジウム出席、発表及び研究打合せ  
 目的国 韓国  
 期間 平成二四年一月二四日～二六日  
 荒木 浩 教授  
 目的 台湾大学にて講義  
 目的国 台湾  
 期間 平成二四年一月二八日～二月二日
- 日  
 郭南燕 准教授  
 目的 上海図書館にて資料調査  
 目的国 中国  
 期間 平成二四年一月二八日～二月四日  
 日  
 鈴木貞美 教授  
 目的 四川外語学院日本学研究所にてシンポジウム出席及び発表  
 目的国 中国  
 期間 平成二四年一月三〇日～二月四日  
 磯前順一 准教授  
 目的 成均館大学にてシンポジウム出席及び発表  
 目的国 韓国  
 期間 平成二四年一月二七日～九日  
 松田利彦 准教授  
 目的 スタンフォード大学、カリフォルニア大学、ホーネット博物館等にて資料調査  
 目的国 アメリカ
- 期間 平成二四年二月六日～四日  
 劉建輝 准教授  
 目的 北京大学にてシンポジウム出席及び発表  
 目的国 中国  
 期間 平成二四年二月一〇日～一三日  
 瀧井一博 准教授  
 目的 オーストリア国立公文書館、ウィーン大学にて資料調査及び研究打合せ  
 目的国 オーストリア  
 期間 平成二四年二月一日～一六日  
 荒木 浩 教授  
 目的 崇実大学校にて学会出席  
 目的国 韓国  
 期間 平成二四年二月一四日～一八日  
 山田奨治 教授  
 目的 ハーバード大学にて資料調査  
 目的国 アメリカ  
 期間 平成二四年二月一九日～平成二五年一月二七日

郭南燕 准教授

目的 オタゴ博物館、カンタベリー博物館、ネルソン郷土博物館等にて資料収集

目的国 ニュージーランド

期間 平成二四年一月二〇日～平成二五年一月四日

白幡洋三郎 教授

目的 国際交流基金ベトナム日本文化交流センター、ベトナム社会科学院、ベトナム

国家大学等にて研究打合せ

目的国 ベトナム

期間 平成二五年一月一日～一八日

倉本一宏 教授

目的 国際交流基金ベトナム日本文化交流センター、ベトナム社会科学院、ベトナム

国家大学等にて情報収集及び現地見

目的国 ベトナム

期間 平成二五年一月一日～一八日

劉建輝 准教授

目的 国際交流基金ベトナム日本文化交流センター、ベトナム社会科学院、ベトナム

国家大学等にて情報収集及び現地見

目的国 ベトナム

期間 平成二五年一月一日～一八日

松田利彦 准教授

目的 国立中央図書館、韓国国会図書館、

目的国 韓国

期間 平成二五年一月三〇日～二月四日

小松和彦 所長

目的 高麗大学校にて学会出席及び発表

目的国 韓国

期間 平成二五年一月三十一日～二月二日

山田奨治 教授

目的 ハーバード大学にて資料調査

目的国 アメリカ

期間 平成二五年一月三十一日～三月三十一日

郭南燕 准教授

目的 上海図書館、宝山区文化館、嘉定区文化館等にて資料調査

目的国 中国

期間 平成二五年二月四日～一八日

稲賀繁美 教授

目的 国立美術史研究所にてシンポジウム

目的国 フランス

期間 平成二五年二月二〇日～二七日

伊東貴之 教授

目的 復旦大学文史研究院にてシンポジウム出席及び発表

目的国 中国

期間 平成二五年二月二六日～三月二日

末木文美士 教授

目的 復旦大学文史研究院にてシンポジウム出席及び発表

目的国 中国

期間 平成二五年二月二六日～三月二日

榎本涉 准教授

目的 復旦大学文史研究院にてシンポジウム出席及び発表

目的国 中国

期間 平成二五年二月二六日～三月二日



劉建輝 准教授

目的 復旦大学文史研究院にてシンポジウム出席及び発表

目的国 中国

期間 平成二五年二月二六日～三月二日

瀧井一博 准教授

目的 復旦大学文史研究院にてシンポジウム出席及び発表、中国社会科学学院、天津社

会科学院にて資料調査及びレクチャー

目的国 中国

期間 平成二五年二月二六日～三月五日

荒木浩 教授

目的 イェール大学にてワークショップ出席及び発表

目的国 アメリカ

期間 平成二五年二月二七日～三月四日

佐野真由子 准教授

目的 ブカレスト大学日本研究センターにてシンポジウム出席及び発表

目的国 ルーマニア

期間 平成二五年三月一日～六日

笠谷和比古 教授

目的 ブカレスト大学日本研究センターにてシンポジウム出席及び発表、コンスタンツァ歴史博物館にて資料調査

目的国 ルーマニア

期間 平成二五年三月一日～八日

磯前順一 准教授

目的 シンガポール国立大学アジア研究所にてワークショップ出席及び発表

目的国 シンガポール

期間 平成二五年三月五日～一〇日

白幡洋三郎 教授

目的 ドレスデン市立文書館、ドレスデン州立文書館にて資料調査

目的国 ドイツ

期間 平成二五年三月八日～一四日

細川周平 教授

目的 ブラジル日本移民史料館、サンパウロ人文科学研究所にて資料調査

目的国 ブラジル

期間 平成二五年三月一〇日～四月八日

小松和彦 所長

目的 中央大学校、漢陽大学校にて講義

目的国 韓国

期間 平成二五年三月二日～一四日

稲賀繁美 教授

目的 中央研究院人文社会科学研究所にてシンポジウム出席及び発表

目的国 台湾

期間 平成二五年三月一七日～二〇日

鈴木貞美 教授

目的 中央研究院人文社会科学研究所にてシンポジウム出席及び発表

目的国 台湾

期間 平成二五年三月一七日～二〇日

劉建輝 准教授

目的 中央研究院人文社会科学研究所にてシンポジウム出席及び発表

目的国 台湾

期間 平成二五年三月一七日～二〇日

倉本一宏 教授

目的 山東工商学院(大学) 東アジア社会

目的国 山東工商学院(大学) 東アジア社会

発展研究院にて講演及び総研大説明会

目的国 中国

期間 平成二五年三月一九日～二二日

パトリシア・フィスター 教授

目的 マンチェスター・グラランド・ハイ

アット・サンディエゴにてシンポジウム出

席

目的国 アメリカ

期間 平成二五年三月二一日～二六日

劉建輝 准教授

目的 遼寧大学にて研究打合せ及び資料調

査

目的国 中国

期間 平成二五年三月二六日～三〇日

### 訃報

片倉もとこ本センター元所長・名誉教授が、二〇一三年二月二三日に逝去されました。享年七五。

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。